

## シンガポール金融界の重鎮が語る、有望なアジア投資先は？

シンガポールは、金融に関して日本以上に先進的であることで知られる。同国では一般的でも、日本ではいまだに利用できない金融商品・サービスも少なくない。同国を拠点にアジアや欧州の国や地域で総合金融サービスを手がけるフィリップキャピタルグループは、これから日本で本腰を入れてビジネスを展開するという。

聞き慣れないグループ名かもしれないが、すでに日本でも子会社を通じて24時間対応のFX（外国為替証拠金取引）サービスを提供中。また、アイザワ証券で販売中のタイ・ファンドの運用も担当している。

先日、同グループの総帥である林華銘氏が来日。日本におけるビジネス戦略について、次

のように語った。

「日本への進出は2002年だが、最近になって活動を本格化させている。まず、東証会員の成瀬証券とFX会社のライテンゼール（フィリップファイナンシャル）に社名変更をM&A（企業の合併・買収）で傘下に収めた。また、2005年10月に子会社のフィリップキャピタルリアルエステートジャパンが日本不動産投資ビジネスに参入。昨年9月に商品先物会社のクレボもM&Aで獲得し、フィリップフューチャーズに社名変更した。今後も積極的にサービスの拡大を図っていく方針だ」

ただFXも、すでに日本では多くの業者が参入しており、手数料の引き下げ競争も熾烈化している。フィリップキャピタル

グループは他社との差別化をどう図っていくのか？

「同業他社の大半は、為替だけに特化したサービス。われわれは総資産約7億米ドルを有する総合金融グループの強みを生かし、可能な限り、最先端のさまざまな金融商品・サービスを提供していきたい。目指しているのは、ワンストップショッピング（1カ所であらゆるサービスを利用できる金融機関だ）（リム氏）」

フィリップファイナンシャルが今年2月から提供を開始した海外金融先物取引は、その具体例のひとつといえるだろう。

なお、リム氏はシンガポール証券取引所の要職を歴任した人物でもある。現在も同国内閣歳入局の役員を務めており、アジア経済全般にも精通している。総じて新興諸国は成長著しく、株式市場も活況を呈しているが、リム氏の目にはどのように映っているのか？

「現状のアジア各国のマーケットは、大きく3つに分けられる。①急騰している中国、インド、ベトナム、②そこそこ上昇しているシンガポール、香港、インドネシア、マレーシア、③あまり上昇していない日本やタイ、台湾——という3パターンだ。

ただし、ベトナムは長期的には成長シナリオを描けるものの、短期的にはリスクが高まっていると思われる」（大西洋平）

## 長期のテーマになる「資源」。注目は「再生エネルギー」だ！

「資源株」と聞くと、原油関連株や金鉱株をイメージする人が多いのではないかと。「HSBC世界資源エネルギーオープン」の運用を担当するシノビア・アセット・マネジメント（アジア・パシフィック）のバトリス・コンクスコーCEOが注目しているのは、「再生エネルギー」だ。

「BRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国）の経済発展を考えると、原油価格の上昇は避けられません。ただし原油がエネルギーの主役である期間には、そう長くはないでしょう。環境問題への関心と技術の発展により、エネルギー源はより多様化していきます」

ひと口に再生エネルギーといっても、風力発電、太陽光発電、水力発電、バイオエネルギーな

さまざまです。

「欧州で盛んな風力発電は、過去10年、平均30%の伸び率を見せています。44%を日本が占めるといって太陽光発電も、年率2ケタを超える成長です」

今後、原油価格が上昇していけば、再生エネルギーの伸び率はさらに高まっていくにちがいない。ソーラーパネル製造や水処理など、特殊な技術を持つ会社はこれから有望だ。原子力発電も、クリーンなエネルギーとして見直しが始まっている。

「エネルギーは長期にわたるテーマだけに、どこが勝ち組になるかわかりません。分野の異なる銘柄を組み合わせて、ファンドを利用しての投資を心がけてください」（宇田川貴美子）

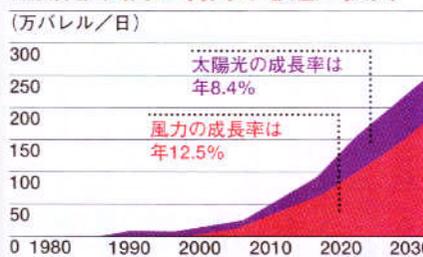


林華銘氏。フィリップキャピタルグループ創設者で現会長。シンガポール証券取引所の要職も歴任。



「エネルギー源は多様化していきます」とコンクスコー氏。

### 太陽光、風力の利用は急速に拡大



数字は石油換算したもの。  
出所：ExxonMobil Energy Outlook 2006

ニンテンドー

高業績で儲かる株45 / DSソフト「株レッスン」を10名にプレゼント

# MONEY

マネージャパン  
AUGUST 2007  
定価650yen 税込

JAPAN 8  
<http://www.ssc.com.co.jp/money/>

スペシャル  
メッセージ  
**山田真哉**氏  
公認会計士  
「さおだけ屋はなぜ  
潰れないのか?」  
著者



会計は企業の将来を  
予測できるのか

上方修正必至!?先回りで狙い撃て!

# 高業績で 儲かる株45

新興市場の  
反転はホンモノか!?

最強の  
資産分散ファンドは  
コレだ

ボーナスをたくすなら  
この銀行

初心者でも安心!  
FX必勝法

年金記録漏れには  
こう対処しろ!



業績も株価も好調な任天堂。  
「ニンテンドーDS」の  
根強い人気に加え、  
昨年発売した「Wii」の  
業績寄与はこれからが本番。  
上方修正は必至か。  
材料豊富な好決算銘柄は  
まだまだ数多い。  
本誌を読み込んで  
発掘してほしい。

中国  
A株ファンドが  
凄い!  
現地最新レポート

袋とじ  
今月の  
注目株・特選  
12銘柄

貼り込み付録  
7月に権利確定!  
高配当株30&  
優待株ベスト10

マンガ初登場!

金儲けは  
この男に聞け!

“株龍”が  
行く



10名に  
プレゼント  
ニンテンドーDSソフト  
「若林史江の  
DS株レッスン」&  
テキスト本

